

第1回「公立大学の経営課題に関する研修会」 次第

開催趣旨：

公立大学協会では、体系化された研修システムをオンライン上で整備することを目指し、順次コンテンツの録画を進めながら、今年度の前半期までにその試行版を会員校の皆様にご公開できるよう作業を進めています。

その最初のコンテンツとなる講演を、これまで本協会の学長研修会や事務局長等連絡協議会等で度々ご講演をいただいた、吉武博通情報・システム研究機構監事をお願いいたしました。

吉武先生には、現在直面している公立大学の経営課題全般について概括いただくと同時に、現在関心が高まっているDX（デジタルトランスフォーメーション）に公立大学としてどのように取り組んでいくのかという観点からお話をいただくようお願いいたしました。公立大学の教職員に必要な研修の意義についても触れていただく予定です。

日 時：令和3年6月24日（木）13:30～15:00

開催方法：オンライン会議（Zoom）

対象：公立大学長、事務局長、その他当テーマにご関心のある方

次第：

- 1 開会挨拶：相原 道子 横浜市立大学長
- 2 講演「公立大学の経営改革の課題 ～DXへの取組みから考える～」(仮題)
講 師：吉武 博通 情報・システム研究機構監事
- 3 質疑応答

吉武先生ご略歴：

1977年、九州大学法学部卒業、新日本製鐵株式会社入社。2003年から筑波大学社会工学系教授、学長特別補佐、理事・副学長などを歴任。2017年公立大学法人首都大学東京(現東京都公立大学法人)理事。現在、情報・システム研究機構監事（常勤）。

リクルート『カレッジマネジメント』誌に現在まで92回にわたり「大学経営改革」を連載されてきたほか、多くの大学で大学改革の助言や講演活動等に取り組まれています。